

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム 寿

作成日 : 平成 26 年 2 月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | |
|----------|------|---|--|---|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間 |
| 1 | 19 | 玄関から食堂に続く途中にあるトイレ入り口にドアがなく、中のトイレの仕切りがカーテンになっている。利用者のプライバシー確保の為に工夫が望まれる。 | 入居者にとってより最適な生活環境になるよう、プライバシーの確保が保たれる環境を整えていく。 | トイレ入り口に暖簾をつけ、環境面での改善を図る。 1ヶ月 |
| 2 | 3 | 運営推進会議への利用者及び地域代表の参加の工夫が望まれる。 | 入居者の参加・地域住民の方が参加することで、多様な意見をホームの運営やサービスに反映させていく。 | 地域住民(真栄里区長・民生委員等)に参加していただけるよう依頼していく。 6ヶ月 |
| 3 | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。